

令和3(2021)年度 栃木県IR資料【概要版】



栃木県の概要 (P1~P5)

面積	6,408km ² (関東最大)
人口	1,927,754人 (R3(2021).3.1現在) (全国18位)
市町村数	14市11町 (R3(2021).9.1現在)
1人当たり県民所得	3,413千円 (H29(2017)年度) (全国3位)
県内総生産に占める製造業の割合	41.8% (H29(2017)年度) (全国2位)
農業産出額	2,859億円 (R元(2019)年度) (全国9位)

■ とちぎは首都圏の“食のオアシス” (首都圏の食料供給基地)

- とちぎのいちごは、昭和43年から半世紀以上生産量日本一
- 県内の肉用牛飼養頭数は全国8位 (令和元(2019)年)

■ とちぎが生む“多様な工業製品” (“ものづくり県”とちぎ)

- 出荷額全国1位の工業製品 (平成30(2018)年)
 - 硬質プラスチック発泡製品 (厚板)、X線装置、シャッター等
- 結城袖 (ユネスコ無形文化遺産、国指定伝統的工芸品)
- 益子焼 (国指定伝統的工芸品、令和2(2020)年には「かさまじこ」として日本遺産に認定)

■ とちぎが誇る“優れた歴史・文化”

- 「日光の社寺」は平成11(1999)年に登録された文化遺産
- 「日光杉並木街道」はギネスブック認定の世界一長い並木道 (全長約37km)
- 日本一の野外劇「烏山の山あげ行事」(7月)、絢爛豪華な彫刻屋台の「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」(10月)は、H28(2016)年にユネスコ無形文化遺産に登録

■ 恵まれた観光資源 (“本物の出会い 栃木”)

- 日光エリア・那須エリアを中心に、知名度の高い観光資源を複数有しており、都道府県指定文化財等件数は全国3位

とちぎ未来創造プラン 2021-2025 (P6)

- とちぎの将来像
人が育ち、地域が活きる未来に誇れる元気な“とちぎ”
- プランの推進とSDGs
県民をはじめ、市町、NPO、企業などと県がSDGsの理念・目標を共有するとともに、連携・協働しながら、SDGsの各ゴールの達成に向けた取組を積極的に推進



新型コロナウイルス感染症への対応 (P11~P13)

- 令和3(2021)年度9月補正(1)までの新型コロナウイルス感染症対応予算総額は、2,762億円

財源内訳

国庫補助金933億円※ 諸収入1,804億円
一般財源 12億円 その他 13億円

※「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」等を活用

補正予算

4月補正予算:106億円、5月補正予算:52億円
6月補正予算:46億円、6月補正予算(緊急対応分):56億円
6月補正予算(追加分):35億円、8月補正予算:130億円
8月補正予算(2):149億円、9月補正予算(1):100億円

県債残高の推移 (P16)

- 県債残高は、平成25(2013)年度から減少傾向にあったが、平成30(2018)年度以降増加



令和2(2020)年度決算に基づく健全化判断比率等 (P18)

- 財政の健全性の度合いを示す5つの指標全てにおいて、基準を大きく下回り、健全な財政状況

指標名	栃木県の指標(令和元年度)
実質赤字比率	(赤字なし)
連結実質赤字比率	(赤字なし)
実質公債費比率	9.7% (全国15位)
将来負担比率	109.1% (全国6位)
資金不足比率	(資金不足なし)

※全国順位は本県集計による速報値

市場公募地方債の起債実績・発行計画 (P24)

- 平成30年度より主幹事方式による20年定時償還債を発行
- 令和3年度も20年定時償還債・10年満期一括債の発行を予定

■ 令和2(2020)年度市場公募債 起債実績

年限	20年(定時償還)	10年(満期一括)
発行額	100億円	100億円
表面利率	0.258%	0.135%
条件決定日	令和2(2020)年10月9日	令和2(2020)年11月11日
発行日	令和2(2020)年10月22日	令和2(2020)年11月27日
最終償還日	令和22(2040)年10月22日	令和12(2030)年11月27日

■ 令和3(2021)年度市場公募債 発行計画

年限	20年(定時償還)	10年(満期一括)
発行額	100億円	100億円
条件決定日	令和3(2021)年10月予定	令和3(2021)年11月予定
発行時期	令和3(2021)年10月予定	令和3(2021)年11月予定
発行方式	主幹事方式 (SMBC日興・野村・大和)	シ団方式

格付について (P25)

- R&Iより発行体格付AA+【格付の方向性:安定的】

格付理由

- 大手企業の工場が立地する全国有数の「ものづくり県」であり、経済基盤が強く、農業・酪農も盛んであるほか、世界遺産の日光の社寺等の観光資源にも恵まれている。
- 行財政改革や企業誘致の面でも実績を上げている。
- 県民一人当たりや標準財政規模対比でみた債務負担は、都道府県の中では屈指の良好な水準にある。また、公営企業や設立法人に係る将来負担額はわずかで懸念は少ない。